

ダイピロキサイド#7300シリーズ

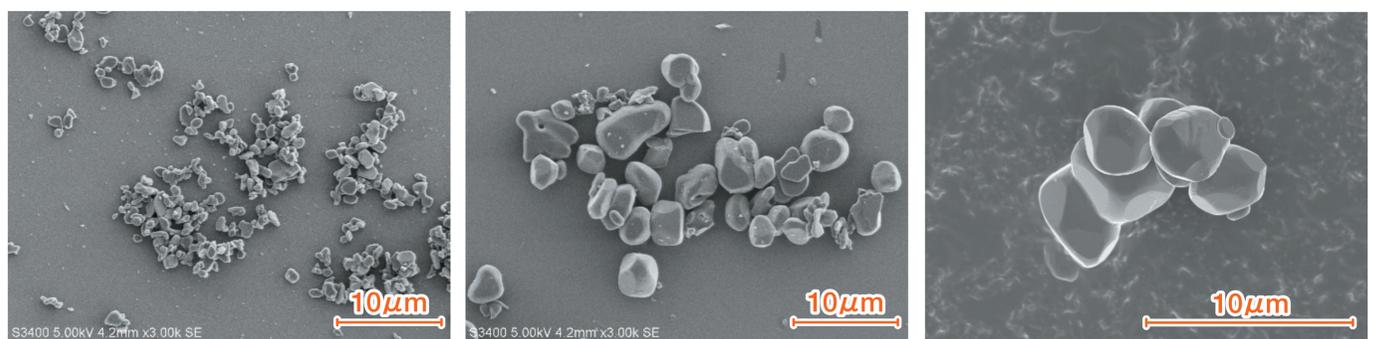
高熱伝導性かつ低摩耗性(アルミナ比較)で絶縁性、耐水性など
性能バランスの優れたアルミナ系複合酸化物です。

用途

■ 放熱シート ■ 接着剤・グリース・封止材 ■ 放熱塗料・インキ ■ プラスチック成型材など

ラインナップ

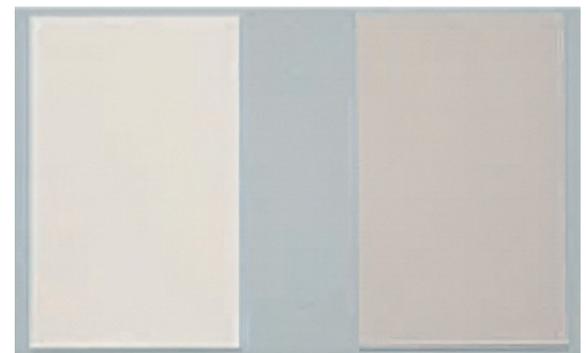
銘柄	#7321	#7323	#7330
粒子サイズ	1 μ m	3 μ m	10 μ m



代表的な絶縁系熱伝導材との性能比較

	熱伝導率	耐水性・耐薬性	コスト
アルミナ	△	○	△~○
ダイピロキサイド#7300	○	○	△~○

機械摩耗性の比較 (PP樹脂混練時)



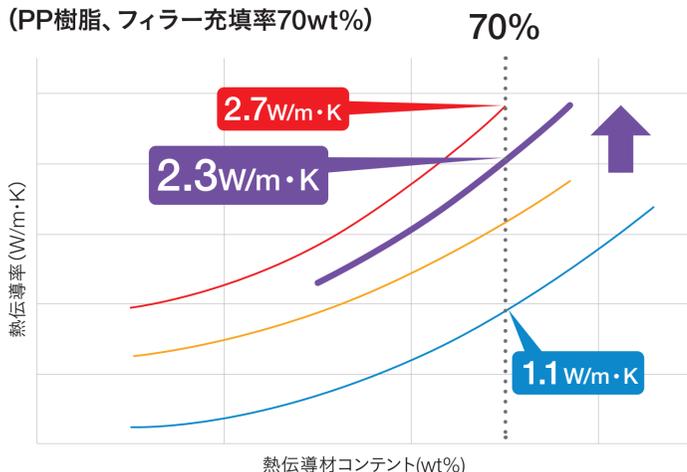
#7330 70wt%

アルミナ 70wt%

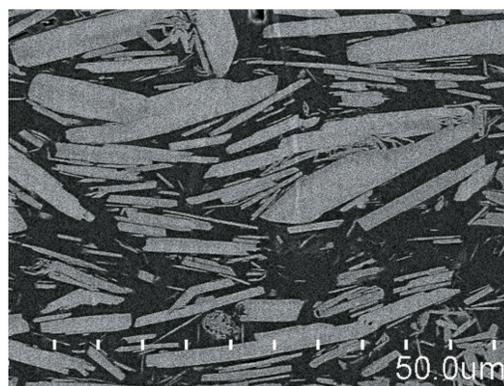
ハイブリッド例

窒化ホウ素とのハイブリッド

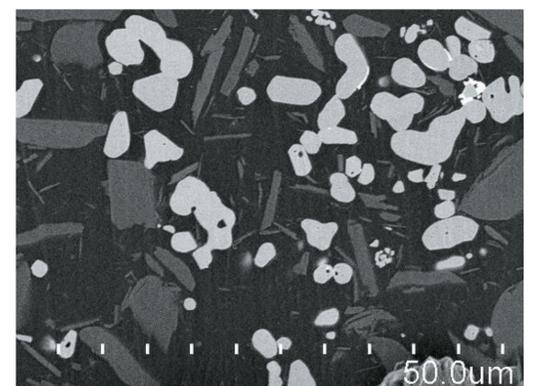
(PP樹脂、フィラー充填率70wt%)



断面SEM画像



窒化ホウ素(BN)単独



BN:#7330 = 1:1

■ 丸み不定形がもたらす『面接触』および『BNの垂直配向』によって、ハイブリッドでの使用時には、コスト低減しつつ、
機械物性の改善・BN単独に近い高熱伝導性が実現できます。

本物性データは、所定の試験方法における当社評価値であり、実際の適用結果を保証するものではありません。